

第6回

泌尿器画像診断・治療技術研究会
JSURT

Japanese Society
of Uroradiologic and
Therapeutic Technology

二〇一八年

九月二十八日(金)～二十九日(土)

会場

ウエステイン都ホテル京都

〒六〇五・〇〇五 | 京都市東山区粟田口華頂町一(三条けあげ)

当番
幹事

〈泌尿器科〉

東 治人

大阪医科大学 泌尿器科学教室

〈放射線科〉

鳴海 善文

大阪医科大学 放射線医学教室

プログラム・抄録集

テーマ

治療に役立つ泌尿器画像診断 in 2018

ご挨拶

この度、第6回JSURT（泌尿器画像診断・治療技術研究会）を開催させて頂くことになり、大変光栄に存じます。本研究会の設立の趣旨に沿って、放射線科、泌尿器科の最新の治療に役立つ画像診断の情報を提供したいとの思いから、「治療に役立つ泌尿器画像診断 in 2018」を今回のテーマとしました。

2018年現在、画像診断の分野ではdual energy CTに代表されるCTの質的な向上、各社の開発する被曝低減技術、Multiparametric MRIによる前立腺癌、膀胱癌の診断能の向上、PI-RADSなどに代表される診断レポートの質的標準化など進歩は目覚ましく、現在その検証が行われてきています。治療の分野においても、膀胱温存療法、前立腺の局所治療、前立腺癌の局所治療、進行前立腺癌の新たな集学的治療などなど、トピックは満載であり、放射線科医と泌尿器科医が一堂に集まり、活発なdiscussionを繰り広げる全国的な研究会は少なく、両科の相互理解の場としても重要な研究会と位置付けられます。

今回も京都に集まり、腎、尿路、前立腺、精巣、副腎、後腹膜など各疾患における画像診断について、新しい情報を持って帰っていただければ幸いに存じます。また、一般演題ポスターで活発な討論を行い、参加される皆様が明日からの診療に少しでも役立てる研究会にしたいと考えておりますので多数の先生方のご参加をお待ちしております。

第6回JSURT（泌尿器画像診断・治療技術研究会）当番幹事
東 治人
（大阪医科大学 泌尿器科学教室）



第6回JSURT（泌尿器画像診断・治療技術研究会）当番幹事
鳴海 善文
（大阪医科大学 放射線医学教室）



■ 代表幹事

陣崎 雅弘（慶應義塾大学 放射線科学教室(診断)）

那須 保友（岡山大学 泌尿器病態学）

■ 幹事

荒井 陽一（宮城県立がんセンター 泌尿器科）

高瀬 圭（東北大学 放射線診断学分野）

釜井 隆男（獨協医科大学 泌尿器科）

楫 靖（獨協医科大学 放射線医学講座）

大家 基嗣（慶應義塾大学 泌尿器科）

浮村 理（京都府立医科大学 泌尿器外科学）

山田 恵（京都府立医科大学 放射線診断治療学講座）

東 治人（大阪医科大学 泌尿器科学教室）

鳴海 善文（大阪医科大学 放射線医学教室）

藤澤 正人（神戸大学 腎泌尿器科学分野）

杉村 和朗（神戸大学）

金澤 右（岡山大学 放射線医学）

江藤 正俊（九州大学 泌尿器科学分野）

山下 康行（熊本大学 放射線診断学分野）

■ 監事

小川 良雄（昭和大学 泌尿器科学講座）

後閑 武彦（昭和大学 放射線医学講座）

ご案内

1. 総合受付

1) 日 時

2018年9月28日(金) 11:30～

9月29日(土) 7:30～

2) 場 所

ウェスティン都ホテル京都 2F 山城の間前 ロビー

3) 受付方法

当日受付にて参加費をお支払いください。

■参加費

	参加費
医師・企業	10,000円
メディカルスタッフ	5,000円
初期研修医	1,000円
学生(学部)	無料

※参加費には情報交換会参加費2,000円を含む
(ただし初期研修医、学生は情報交換会参加費無料)

2. 座長・演者の先生へ

1) 座 長

- ・セッション開始15分前までに、会場内右前方「次座長席」へお着きください。
- ・セッションの終了時間を厳守してください。

2) 演 者

- ・発表の30分前までにPC受付にて発表データのチェックを行ってください。
混雑が予想されますので、PC受付が開いている時に随時、前もって行っていただきますよう
ご協力をお願いいたします。
- ・PC受付での発表データの修正作業は、準備進行の妨げになりますのでご遠慮ください。
- ・PC本体をお持込みの方はデータ確認終了後、発表会場のPCオペレーター席までご自身でお
持ちください。
- ・会場に設置されるプロジェクターは1画面となり、解像度は1024×768ピクセルです。
- ・当日は演者ご自身で演台上に設置されているキーボード及びマウスにて操作していただき
ます。

<発表時間>

一般演題 口演: 1演題7分(発表5分+質疑2分)

ご案内

【ご発表機材について】

＜データをお持ち込みの方＞

- ・PC（パソコン）での発表のみ可能です。プロジェクターは1台のみの使用となります。
会場ではWindowsとMacintoshをご用意いたします。
データについてはCD-R、DVD-RまたはUSBフラッシュメモリのメディアにてご持参ください（CD-RW、DVD-RWは不可）。
- ・ご発表用アプリケーションについては以下のバージョンをご用意いたします。
Windows PowerPoint:2010、2013、2016
Macintosh PowerPoint:2008、2011 Keynote:5、6
- ・フォントは、文字化けやレイアウトの変化を防ぐために、標準搭載のフォントを使用されることを推奨いたします。
- ・動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つ為、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。
動画ファイルの形式については、Windowsの場合、Windows Media Player12の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください（動画ファイルはMP4、もしくはWMV形式を推奨します※AVIはCODECによって再生できない場合があります）。
また、Macintoshの場合はQuickTime Player 7の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください（動画ファイルはMOV形式を推奨します）。
- ・動画ご使用の場合は、ご自身のPCをお持込いただくことをお勧めいたします。
- ・音声は使用できません。
- ・発表者ツールは使用できません。
発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。
- ・お預かりした発表データは、会終了後にコンピューターより消去いたします。

＜PC本体を持参される方＞

- ・PC持込の場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。出力端子がMiniD-sub 15ピン、HDMIでないものは、接続アダプターをご持参ください。



MiniD-sub 15ピン



HDMI

※MiniHDMIやMicroHDMI、USB Type-C、Mini DisplayPortなど
上記以外の接続はお受けできませんので予めご了承ください。

- ・画面サイズ(解像度)はXGA(1024×768)となります。
- ・この環境で画面の全てが不具合無く表示される事を予めご確認ください。
- ・バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定、パスワードは(Macintoshの場合はホットコーナーも)あらかじめ解除をお願いします。
- ・再起動することがありますのでパスワード入力不要に設定をお願いいたします。
- ・音声は使用できません。
- ・発表者ツールは使用できません。
発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。

3. ポスター発表について

1) ポスター・展示会場：

ウェスティン都ホテル京都 2F
山城の間(西)

2) 受付

第1日目の9月28日(金)11:30～12:30
の間に総合受付にてポスター受付
をお済ませください。

ポスターを掲示するパネルに演題
番号がついていますので、パネルに
取り付けているプッシュピンを利用
して掲示してください。

3) ポスター発表

< 掲 示 >

9月28日(金)11:30～12:30

< 閲 覧 >

9月28日(金)12:30～9月29日(土)16:50

< 発 表 >

一般演題 ポスターディスカッション

9月29日(土)10:30～11:30 *3セッション同時開催

< 発表時間 >

1 演題7分(発表5分+質疑2分)

*閉会式で、優秀演題をBest Poster Awardとして表彰します。

4) 全プログラム終了後は、直ちにポスターの撤去をお願い致します。終了後30分経過しても残っているポスターは処分致しますので、ご了承ください。

4. 幹事会

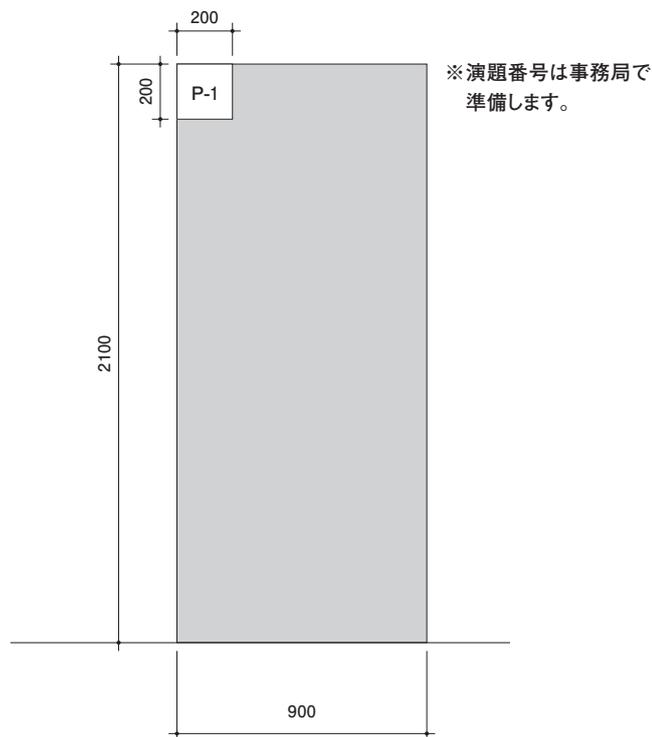
1) 日 時：2018年9月28日(金) 11:15～12:15

2) 場 所：ウェスティン都ホテル京都 4F 稔りの間

5. 情報交換会

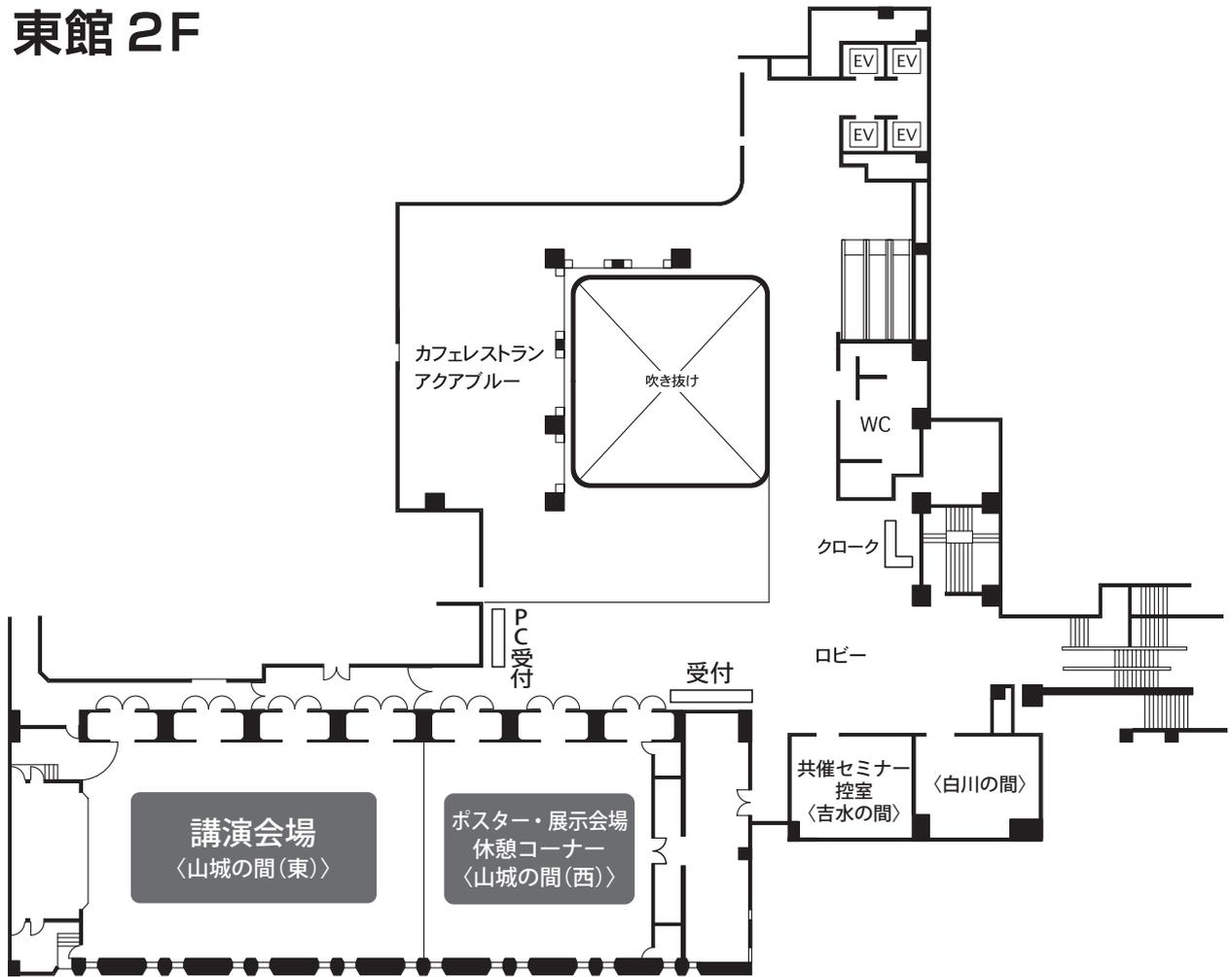
1) 日 時：2018年9月28日(金) 18:15～

2) 場 所：ポスター・展示会場(ウェスティン都ホテル京都 2F 山城の間(西))



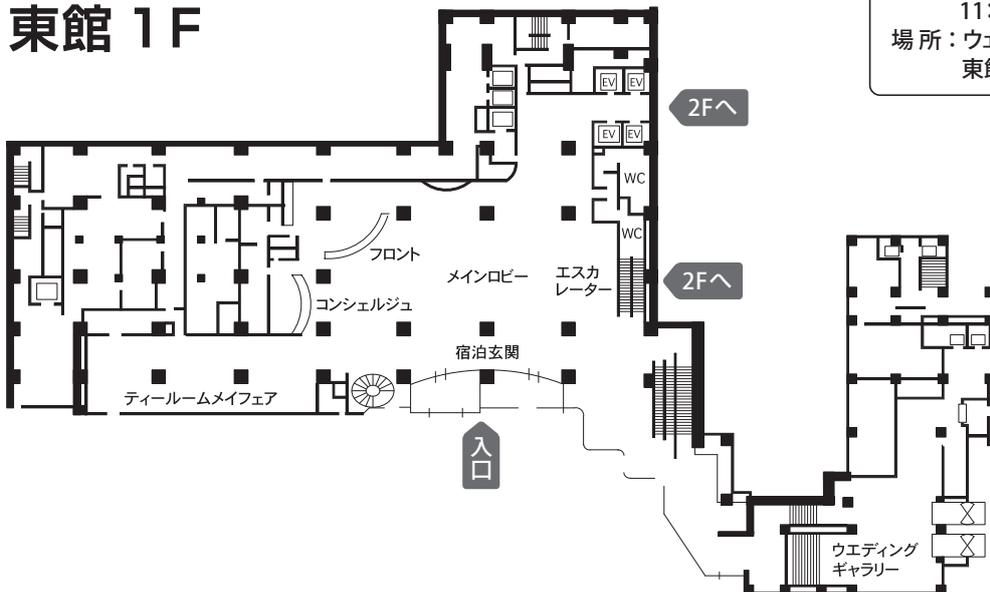
会場フロア図

東館 2F



【幹事会】
 日時：2018年9月28日(金)
 11:15~12:15
 場所：ウェスティン都ホテル京都
 東館4F 稔りの間

東館 1F



プログラム

プログラム

【1日目】 2018年9月28日(金)

12:25	開会の辞	東 治人(大阪医科大学・泌) 鳴海 善文(大阪医科大学・放)
12:30	セッション 1「前立腺:MRI診断とTRUS生検」	
	<座長> 荒井 陽一(宮城県立がんセンター・泌) 高瀬 圭(東北大学・放)	
	S1-1 前立腺有意癌の検出におけるPI-RADS v2の問題点について	玉田 勉(川崎医科大学・放)
	S1-2 前立腺癌診療におけるMRI標的生検の意義	松岡 陽(東京医科歯科大学・泌)
	【共催】 武田薬品工業株式会社	
13:30	セッション 2「CRPCに対する薬物療法」	
	<座長> 浮村 理(京都市立医科大学・泌) 山田 恵(京都市立医科大学・放)	
	S2-1 CRPC治療の現状と今後の展望	寺田 直樹(宮崎大学・泌)
	S2-2 去勢抵抗性前立腺癌(CRPC)に対する化学療法の適切なタイミング	伊夫貴 直和(大阪医科大学・泌)
	【共催】 サノフィ株式会社/ヤンセンファーマ株式会社	
14:30	セッション 3「MRI拡散強調画像の新展開」	
	<座長> 楯 靖(獨協医科大学・放) 釜井 隆男(獨協医科大学・泌)	
	S3-1 FOCUSを使用した泌尿器科領域のMRI	片山 元之(聖隷浜松病院・放)
	S3-2 前立腺と膀胱におけるZoomed DWI	重里 寛(大阪医科大学・放)
	S3-3 RESOLVEを用いた前立腺癌診断	楯 靖(獨協医科大学・放)
15:30	休憩	
15:40	一般演題 口演「腎、膀胱、前立腺」	
	<座長> 江藤 正俊(九州大学・泌) 大家 基嗣(慶應義塾大学・泌)	
16:50	セッション 4「前立腺癌の骨転移」	
	<座長> 山下 康行(熊本大学・放) 三木 恒治(済生会滋賀県病院・泌)	
	S4-1 骨SPECTによる泌尿器癌骨転移の評価	椎名 浩昭(島根大学・泌)
	S4-2 前立腺癌 骨転移の診断と定量化	小泉 満(がん研究会有明病院・核医学)
	【共催】 日本メジフィジックス株式会社	
17:50	イブニングセミナー「機器メーカーの最新プレゼンテーション」	
	<座長> 杉村 和朗(神戸大学・放)	
	ES-1 腹部領域における最新技術Deep Learning based Reconstructionの将来性	伊藤 雄也(キヤノンメディカルシステムズ株式会社本社CT営業部兼務CT開発部)
	ES-2 FOCUSなど含めた前立腺の撮像技術	池田 陽介(GEヘルスケア・ジャパン株式会社 MR営業推進部)
	【共催】 キヤノンメディカルシステムズ株式会社/GEヘルスケア・ジャパン株式会社	
18:10	休憩・移動	
18:15	情報交換会	

[2日目] 2018年9月29日(土)

8:00	モーニングセッション「泌尿器科医が知っておくべき造影剤の知識」	
	<座長> 桑鶴 良平 (順天堂大学・放) 林 宏光 (日本医科大学・放)	
	MS-1 MRI造影剤(ガドリニウム造影剤)の脳内蓄積について	神田 知紀 (神戸大学医学部附属病院・放)
	MS-2 ヨード造影剤の安全使用 【共催】 エーザイ株式会社	対馬 義人 (群馬大学・放)
9:00	セッション 5「膀胱癌筋層浸潤の診断」	
	<座長> 鳴海 善文 (大阪医科大学・放) 東 治人 (大阪医科大学・泌)	
	S5-1 膀胱癌病理から見る解剖学的基礎知識	都築 豊徳 (愛知医科大学病院・病理)
	S5-2 MP-MRIによる膀胱癌の筋層浸潤評価および再発時進展予測: VI-RADSおよびinchworm sign	吉田 宗一郎 (東京医科歯科大学・泌)
	S5-3 膀胱癌のMRI診断の標準化 VI-RADSの紹介 【共催】 富士製薬工業株式会社	竹内 充 (ラジオロネット東海・放)
10:30	一般演題 ポスターディスカッション	
	1. 腎	<座長> 山本 和宏 (大阪医科大学・放)
	2. 前立腺、勃起障害	<座長> 稲元 輝生 (大阪医科大学・泌)
	3. 腎、後腹膜、膀胱	<座長> 鳴海 善文 (大阪医科大学・放)
11:30	休憩・弁当配布	
11:40	ランチョンセミナー	
	<座長> 鳴海 善文 (大阪医科大学・放)	
	LS-1 PI-RADS V2: STATUS UPDATE AND FUTURE DIRECTIONS	Jelle.O. Barentsz (Radboud UMC, Netherlands)
	【共催】 バイエル薬品株式会社/シーメンスヘルスケア株式会社	
12:30	事務局連絡	
12:35	休憩・弁当箱回収	
12:45	セッション 6「腎癌 低侵襲手術の方法と画像診断の展開」	
	<座長> 藤澤 正人 (神戸大学・泌) 金澤 右 (岡山大学・放)	
	S6-1 ロボット支援腎部分切除術 ~ 3DイメージングとICG ~	白木 良一 (藤田保健衛生大学・泌)
	S6-2 低侵襲手術に対応する病期診断	高橋 哲 (愛仁会高槻病院・放)
13:45	セッション 7「新たな腎癌薬物療法と画像診断」	
	<座長> 小川 良雄 (昭和大学・泌) 陣崎 雅弘 (慶應義塾大学・放)	
	S7-1 進行性腎細胞癌に対するこれまでの薬物療法と今後の治療選択	高橋 正幸 (徳島大学・泌)
	S7-2 腎癌および腎癌と鑑別を要する良性腫瘍の画像診断 【共催】 ファイザー株式会社/第一三共株式会社	中本 篤 (大阪大学・放)
14:45	休憩	
14:55	セッション 8「膀胱がんの診断と治療」	
	<座長> 井上 啓史 (高知大学・泌) 後閑 武彦 (昭和大学・放)	
	S8-1 蛍光膀胱鏡時代における dynamic MRI の意義	三宅 牧人 (奈良県立医科大学・泌)
	S8-2 膀胱癌のMRI・CT診断 【共催】 中外製薬株式会社	扇谷 芳光 (昭和大学・放)
15:55	セッション 9「前立腺癌の神経内分泌化」	
	<座長> 那須 保友 (岡山大学・泌) 小森 剛 (大阪医科大学・放)	
	S9-1 前立腺癌におけるソマトスタチンレセプター発現の意義	河原 崇司 (横浜市立大学附属市民総合医療センター・泌)
	S9-2 泌尿器神経内分泌腫瘍に対するアイソトープ診断 【共催】 富士フイルムRIファーマ株式会社	溝上 敦 (金沢大学・泌)
16:55	閉会の辞	次期当番幹事 金澤 右 (岡山大学・放) 那須 保友 (岡山大学・泌)

一般演題（口演）

2018年9月28日（金）15:40～16:50

腎、膀胱、前立腺

<座長> 江藤 正俊（九州大学・泌） 大家 基嗣（慶應義塾大学・泌）

O-1	稀な症状で発症した乳頭状腎癌の2例	伊藤 茂樹（名古屋第一赤十字病院 放射線診断科）
O-2	浸潤型腎癌または腎盂癌との鑑別に苦慮した腹膜癌の1例	鈴木 英孝（JCHO 札幌北辰病院 泌尿器科）
O-3	下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎癌症例におけるcine MRIの有用性	田 寛之（神戸大学医学部附属病院 泌尿器科）
O-4	ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術におけるnon Clear cell Carcinomaの術前画像評価	西野 将（藤田保健衛生大学 腎泌尿器外科）
O-5	術後病理診断にてpT3となったロボット支援腎部分切除術(RAPN)の2例	白石 航一（九州大学大学院 医学研究院 泌尿器科学分野）
O-6	癌性髄膜炎を呈した膀胱癌の一例	梅澤 佑太（埼玉医科大学国際医療センター）
O-7	MRI/TRUS fusion biopsy (UroNav)前立腺再生検癌陽性例における癌陽性部位の検討	黒木 嘉典（にいむら病院 画像センター）
O-8	Likert scale, PIRADS scale, PSADによる前立腺癌診断効率のROC解析	鴨井 和実（済生会滋賀県病院 ロボット手術センター）
O-9	前立腺癌の(再)病期診断～11C-コリンPET/CTとFDG-PET/CTの直接対比～	北島 一宏（兵庫医科大学 放射線科）
O-10	MRI-TRUS融合画像ガイド下前立腺生検の初回生検例に対する効用	藤井 慎介（広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 腎泌尿器科学）

一般演題（ポスター）

ディスカッション:2018年9月29日（土）10:30～11:30

1. 腎

<座長> 山本 和宏（大阪医科大学・放）

P-1	スクリーニング単純CTにおけるT1a腎細胞癌の検出について	吉廻 毅（鳥根大学 医学部 放射線科）
P-2	腎細胞癌のT3a診断に向けた画像的肉眼分類の有用性の検討	立入 哲也（奈良県立医科大学附属病院 放射線科・IVRセンター）
P-3	腎腫瘍のFDG-PET:画像と病理所見の対比	上野 嘉子（神戸大学大学院 医学研究科 内科系講座放射線診断学分野）
P-4	腎管状嚢胞癌の画像所見の検討	本田 有紀子（広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 放射線診断学）
P-5	造影剤アレルギーのため治療効果判定にwhole body MRIを用いた腎細胞癌の一例	藤田 英（山形大学医学部 腎泌尿器外科学講座）
P-6	CTガイド下腎凍結療法におけるIceball fractureのCT所見の検討	太田 義明（京都府立医科大学付属病院 放射線科）
P-7	ロボット支援下腎部分切除術における仮想腎部分切除画像の有用性	瀬戸 公介（日本赤十字社 高松赤十字病院 泌尿器科）

2. 前立腺、勃起障害

<座長> 稲元 輝生（大阪医科大学・泌）

P-8	前立腺全摘標本の病理学的所見と術前MRI所見の関連PI-RADSは何を反映しているのか？	内藤 宏仁（香川大学医学部 泌尿器科）
P-9	前立腺由来嚢胞腺癌(Spectrum of cystic epithelial tumors of prostate)の1例	高松 篤（金沢大学 放射線科）
P-10	前立腺原発悪性リンパ腫の1例	田中 賢一（香川大学 医学部 放射線医学講座）
P-11	Ra223治療中病変進行における18F FDG-PET/MRIの有用性	星 誠二（福島県立医科大学 医学部医学科 泌尿器科学講座）
P-12	高リスク前立腺癌に対する外照射併用高線量率組織内照射療法(HDR)単回照射の初期経験	押野見 和彦（昭和大学医学部 泌尿器科学講座）
P-13	全身MRI DWIBS法による前立腺癌少数転移巣の検出と転移巣に対する放射線治療	清水 勇樹（東海大学医学部外科学系泌尿器科学）
P-14	泌尿器悪性腫瘍治療による顎骨壊死診断におけるBone Scan Indexの有用性に関する検討	八重樫 洋（金沢大学医歯薬保健研究域医学系 泌尿器科）
P-15	外傷性動脈性勃起障害患者に対するendovascular revascularizationの経験	川西 泰夫（高松赤十字病院 泌尿器科）

3. 腎、後腹膜、膀胱

<座長> 鳴海 善文 (大阪医科大学・放)

P-16	腎multiple unilateral subcapsular cortical hemorrhagic cystsの画像所見	吉田 耕太郎 (金沢大学 大学院医薬保健学総合研究科 放射線科学)
P-17	腎AVFに対しTAEを施行した3例	湯浅 憲章 (製鉄記念室蘭病院 放射線科)
P-18	術前3Dシミュレーションが有用であった巨大後腹膜腫瘍の1例	泉 和良 (高松赤十字病院 泌尿器科)
P-19	脂肪成分を含むoncocytic adrenal neoplasmの1例	村上 敦史 (鳥取大学医学部 病態解析医学講座画像診断治療学分野)
P-20	18F-FDG PET/CTと腫瘍マーカーの間に乖離を認めた両側副腎原発悪性リンパ腫の1例	福島 貴郁 (島根大学 泌尿器科学講座)
P-21	当科にて経験した泌尿器科領域における傍神経節腫の検討	貫井 昭徳 (獨協医科大学 泌尿器科)
P-22	膀胱癌の発現部位別の検討	別納 弘法 (獨協医科大学 泌尿器科学教室)